

このまちで

東京生活35年の後、野市町で農家として野菜作りに励んでいる山崎勝士さんは、元々、経営学修士で、かつ米国公認会計士の資格を持ち、大手銀行の資産査定や事業再生などに携わってきた経歴の持ち主。その他、学校の理事も務め経営改革を行ったりもしました。そんななか「もうそろそろいいかな」と、地方に住むことを考え始め、違う人生を送りたいからと選んだのが農業でした。

3年前に父母がいる野市内で9千平方メートルの畑を借り、Uターンして就農。それまでの仕事とは文字どおり畑が違つ業種の農業。何を作るかも試行錯誤でしたが、皆が笑顔になれる場所を作りたいと、有機栽培野菜をそのまま畑の脇で販売するマルシェと収穫体験を始めました。

「収穫体験は自分で旬の野菜をもらって、そのままグツと食べる。旬の味をその場で味わう。それこそ幸せ体験だからね」そんな思いを乗せた勝士さんの取り組みは、口コミで少しずつ広がっているそう。「今は情報社会で離れていても繋がるけど、無機質な繋がりになってきたところもあるから、直接顔を合わせたりする有機的な繋がりを大切にもらいたいんですよ」

子どもが土に触れる機会も昔と比べて減っているからか、家族連れにも大人気。「自分で採って箱詰めした野菜を『私が採ったよ』と一言添えて、遠く離れた祖父母や親戚に送ってもらうのもいいですよ」と語ってくれました。

次世代に、より良い環境を引き継いでいくことが自分の役割だという勝士さん。6月にはスイートコーンの収穫体験のスタートを控えているとのこと、訪れてくれる皆の笑顔のために今日も汗を流しています。



「畑の中のコミュニティ」

やまさき かつし
山崎 勝士さん
(野市町)



今月のプレゼント

提供/高知県立のいち動物公園

ハシビロコウ ジャガードタオル ...5名様

※当選された方に引換券をお送りしますので、のいち動物公園入場時に入口ゲートで提示してください

クイズに答えて
プレゼントをゲットしよう!

地域防災フェスティバル
の開催日は
「〇月〇〇日」

(〇に入る数字をお答えください)



応募方法

◎住所の記入がない応募
があります。必ず記入を!

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292

香南市役所 総務課 秘書広報係まで
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp

締め切り **5/17(金)必着**



◀QRからも応募できます。
※メーカーや機種により表示できない
場合もあります

◆先月号の答え
「もぐもぐ」

※当選の発表は、プレゼントの引換券の発送をもって代えさせていただきます

高知県立のいち動物公園

のいち動物公園は、「人も動物もいきいきと」を合い言葉に、今年で33周年を迎えます。皆さま、いつも温かく見守っていただきありがとうございます。昨年、スナドリネコが新たな仲間として加わりました。チンパンジー「アカル」のわんぱくな姿やフタユビナマケモノの子ども「アキ」など、動物たちをじっくりと観察していただきたいと思っています。5月はイベントも盛りだくさん!ぜひ動物たちに会いにいらしてくださいね。



- 住所/野市町大谷738
- TEL/0887-56-3500
- 営業時間/9:30~17:00
(入園16:00まで)
- 毎週月曜(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12/29~1/1)



ホームページ